

臨床研究に関するお知らせ

京都大学医学部附属病院消化器内科では、下記の臨床研究を行っています。

この研究は京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を得て研究を行っています。

皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究の名称；次世代シーケンサーを用いた膵炎関連候補遺伝子の全国的調査

研究機関；東北大学 消化器内科・京都大学医学部附属病院 消化器内科

当院の研究責任者；妹尾 浩（京都大学医学部附属病院 消化器内科 教授）

1. 研究の概要と目的

概要： 膵炎に関係した遺伝子の異常については全国的な調査はされていません。

目的： 膵炎の遺伝子の異常を網羅的に解析し、
膵炎の遺伝学的な診断体型を構築すること。

2. 研究実施期間

2021年8月5日（倫理審査承認日）より2027年3月31日（延長する場合があります）

3. 対象者

2021年8月5日（倫理審査承認日）から2027年3月末日までの期間（延長する場合があります）に京都大学医学部附属病院で、慢性膵炎や急性膵炎と診断された方が対象となります。

4. 方法

対象となる方に研究内容について説明し、ご納得、同意が得られた場合に通常の採血と同様の方法で血液を採取します。その血液を用いて次世代シーケンサーによる遺伝子の網羅的な解析を行います。

5. 「研究組織」

本研究は東北大学消化器内科を主たる研究機関とした多施設共同研究です。

6. 「外部への試料・情報の提供」

解析は原則として東北大学医学系研究科で行いますが、一部ユーロフィンジェネシス社、ケミカル同仁社、マクロジェン社に外注して解析することもあります。いずれの場合にも個人が特定できないように匿名化を行った上で試料・情報の提供を行うため、個人情報が外部に漏れることはありません。

7. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報の保護に支障がない範囲での研究計画書および研究の方法に関する資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。

8. 研究資金および利益相反について

この研究は、研究助成金（胆膵分子生物学研究助成）により実施します。なお、本研究は特定の企業からの資金提供を受けていません。利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査・管理しています。

注) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

9. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

10. お問い合わせ先

この研究に関してご質問等がありましたら下記連絡先までお問い合わせください。

京都大学医学部附属病院 消化器内科 松森 友昭

TEL 075-751-4319

京大病院の研究に関する苦情・問い合わせ窓口：相談支援センター

TEL 075-751-4748